

琉球大学学術リポジトリ

米国管理下の南西諸島状況雑件 要人往来 米国要人その他

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-01-28 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43339

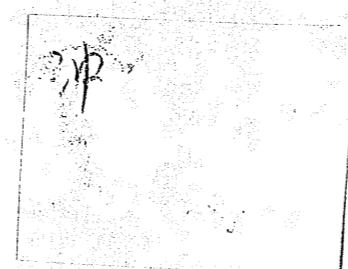
U.S.
CAR

SUN 厚生担当官 来日

40
6
11

U.S. CAR
SUM 庫生 楊尚富 著

406 (1)



40.6.8 特急東川草野元電話連絡ス。

北米局長

参事官

北米課長

上級調査官

Sum USCAR 福祉担当官の

来日 12月7.

(40.6.8.)
米比渡

昨日午後 北京米大使館にて一事記入。USCAR
福祉担当官 (Public Welfare Officer) 来日

Cast. Sun が 近く来日し 日本の福祉、厚生事情を
考察し、厚生省内閣省と会談したとの意旨が

USCAR から取扱い 日本国の感想、都合を之に
旨連絡された。(今後別途手交渉)

専門的、原則的に手交渉、何時で思うか、要は上司

GA-5

外務省

内閣省にて報告、協議の上回答の旨述べられた。
今般、来日、日取り、具体的な会談、考察希望先等

12月7日、44-青瓦台と承知せず、於て日本側の
都合にて8月27日午後3時と定められた。

GA-6

外務省

The United States Civil Administration for the Ryukyus has proposed a visit to Tokyo by Captain Winston H. Sun, who is the Public Welfare Officer for USCAR. He would hope to meet with specialists in public welfare programs in the Ministry of Welfare and to observe the operation of various welfare programs in Japan in order to increase his working knowledge and to help him in advising the Government of the Ryukyu Islands and evaluating Ryukyuan welfare programs. The date of his visit is not known, but he will be in Tokyo about five days.

北米局長
参事官
北米課長
上級調査官
USCAR厚生担当官訪日記
(40.6.11)
米北渡日
先に(1)厚生省 Capt. Sun の訪日希望 12月11日 財政省特種局高橋
事務官より、厚生省へ、(2) Capt. の訪日を歓迎する
べく、(3) 大体の訪日希望期日と前段に知り得る
(2) 公衆衛生検査、扶養等の訪、WPA活動の興味
日本がいかで大切にし、旨を重視して。
よし、在京米大は行う事記入、9月見合
USCARへ回報方を依頼する。

厚生省医務局医事課 朝鮮事務官に
相談したところ

- 二の詔は GRT から直接 厚生省における
ところ。GRT として日本に留まつて沖縄
自身の医学生がいた。も日本にて可れ。日本
にて定着しているといふ状況はかくがく。沖縄
にて帰る。と云ひたれば 沖縄でのイタシ制度
- その発展地図を示して貰う。

○ 琉球の医師法に於ける ~~統計~~ practice とは
日本の免許と同様試験が定められており、
同時に日本本土の医師免許と同様のもの。自
動的にはこれが ~~統計~~ と通用する規定があるの
で 18ヶ月の ~~沖縄~~ 医師は日本。医師国家試
験を受験。日本の免許を取る。(例外は
2,3人の由) そのためには琉球免許の
所有者は日本本土の practice を要す。

琉球の免許は日本医師免許と並んで認められ
る。日本医師免許と並んで認められる事

1) 琉球免許の正規化による認可医事務所の登録
2) 琉球免許の正規化による登録

登録

登録